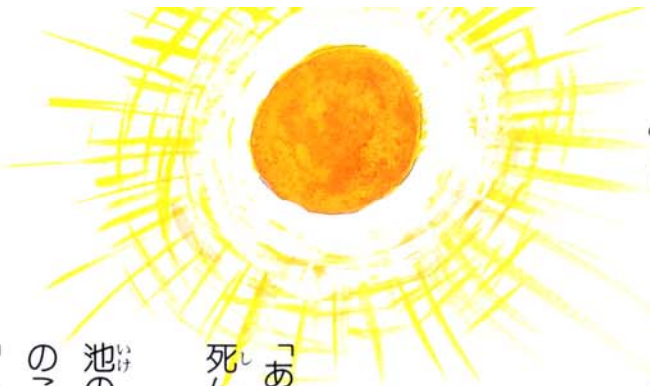


# おしゃべりな カメ



「ああ、もうだめだ。  
死んでしまおう」

池の底には、わずかなみずが  
のこっているだけです。

「じつなよじろで、死にたいな。

なんとかたすかりたい……」

カメは、いっしょうけんめい  
かんがえました。



そんなある日。

一羽のツルが、まいおりました。

それをみたカメは

ひっしになって、たのみました。

「たかはいんだねえ。

わたしを、みずのあるよじろへ

つれていってんだねえ」

